

【テーマ3】 人と場をつなぐ水と緑の関わりのデザイン

※通り全体が対象

シーン① p.1

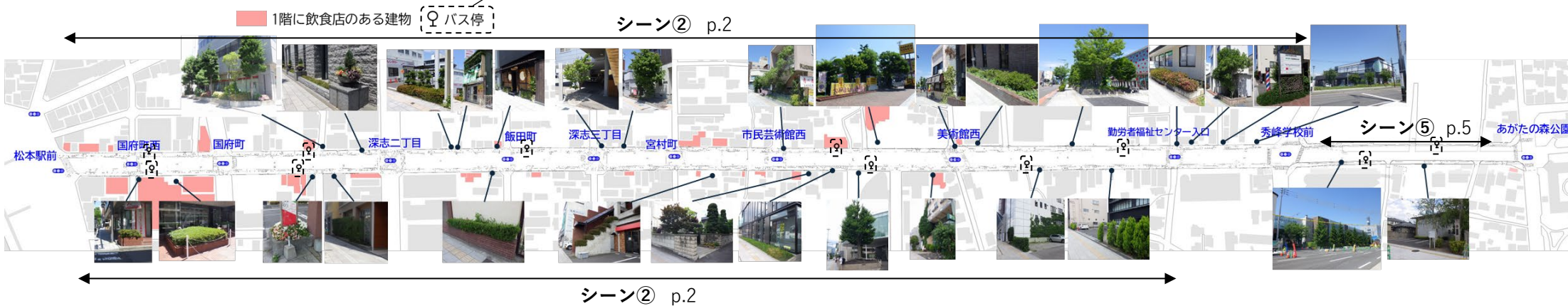
シーン④ p.4

【あがたの森通りの沿道緑化、店舗前緑化箇所】

シーン③ p.3

シーン② p.2

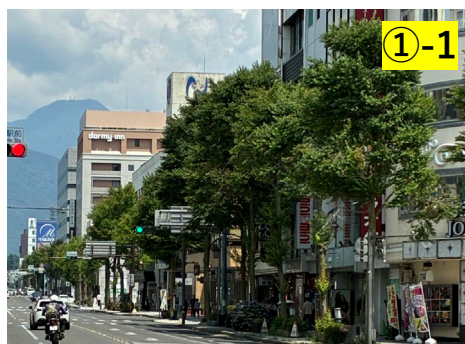
シーン⑤ p.5



シーン①	緑の連なり（景観を活かす、あがたの森通りへ向かうデザイン、統一感）	1
シーン②	沿道店舗前および通り沿いの緑化	2
シーン③	バス停の緑化・快適性向上	3
シーン④	市民参加の緑化活動	4
シーン⑤	新規植栽帯の植栽検討（エリア3）	5
⑥参考	他都市の事例	6

シーン① 緑の連なり（景観を活かす、あがたの森通りへ向かうデザイン、統一感）

エリア1



■これまでに出了た意見・アイデア

- ・建物と樹木の景観バランスがとれていない
北側→高木 南側→低木 へ
- ・緑のトンネル
- ・通りをつうじた樹木や花のデザイン
- ・あがたの森へ誘う沿道植栽
- ・あがたの森へ緑・花の高さを上げる
花⇒中木⇒高木

エリア2



エリア3



▶参考

前回ワークショップで
挙げられた参考になる
他都市の事例写真



千代田区・丸の内仲通り



横浜市 元町パークレット



横浜市・日本大通り

シーン② 沿道店舗前および通り沿いの緑化

■これまでに出了た意見・アイデア

- ・事業者が自由に植栽できる植栽帯
- ・歩いて楽しい ワクワク
- ・店先など緑と花をきれいに植栽されている場所は、やはり目が行くし楽しませてらるている
- ・部分的にガーデン植栽



▶参考

前回ワークショップで
挙げられた参考になる
他都市の事例写真



松山市花園町通り



横浜市 元町パークレット



松山市花園町通り

シーン③ バス停の緑化・快適性向上

■これまでに出了た意見・アイデア

- ・バス停の緑化、バス待ちの人々が日よけをできるような設備をつくる
- ・バス停緑化、年々暑くなるので涼めるように



③-1



③-2



③-3



③-4



③-5



飯田町バス停（通り唯一のシェルター）

③-6

▶参考

前回ワークショップで
挙げられた参考になる
他都市の事例写真
+その他参考事例



③-7



③-8



③-9



③-10

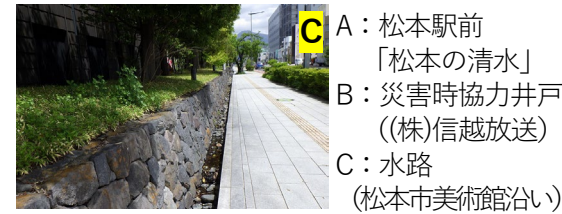
シーン④ 市民参加の緑化活動

■これまでに出了た意見・アイデア

- ・子どもたちと一緒に維持管理
- ・市民菜園など沿道事業者や通学する子どもたちが日常的に（いつでも）関われる場
- ・木や花の統一感を持たせるようなグリーンインフラ
- ・水を活かした効率的な維持管理



【あがたの森通り沿いにある水】



- A: 松本駅前
「松本の清水」
B: 災害時協力井戸
((株)信越放送)
C: 水路
(松本市美術館沿い)

▶参考

前回ワークショップで
挙げられた参考になる
他都市の事例写真

+その他参考事例



熊本市 グリーンインフラ市民参加
の緑化活動



おおみやストリートテラス
プランターの維持管理



グロウガーデン「コミュニティ×みどり」
子育て支援団体との花壇づくり
(川崎市 共創コミュニティmidori-ba ※)

※ 川崎市市制100周年を契機に生まれたみどりの共創コミュニティ

シーン⑤ 新規植栽帯の植栽検討（エリア3）

■これまでに出了された意見・アイデア

- ・通りをつうじた樹木や花のデザイン
- ・あがたの森へ誘う沿道植栽
- ・あがたの森へ緑・花の高さを上げる 花⇒中木⇒高木
- ・緑のトンネル



▶参考 他都市の事例写真



小諸市相生町通り：長くつながる植栽帯に中高木と低木、草花を組み合わせた植栽。市民参加で緑化活動に取り組んでいる。



松山市花園町通り：立ち止まる場のベンチに加えて、周辺の植栽により居心地のよさを高めている

⑥参考：他都市の事例



事例の追加予定